

## 【ホラー×アパレル】ホラーをテーマに、原作からデザインまでを作り上げるアパレルブランド「UNREASONED Clothes」が始動開始！

～洋服を軸に、心が惹かれたデザインを深く堪能できる様々なコンテンツを提供～

日々の想像からホラーな世界を創造するクリエイティブプロジェクト「UNREASONED」は、アパレルブランド「UNREASONED Clothes」を、2023年11月7日より本格始動いたしました。

ホラー・スリラーな世界観を原作から創造し、グラフィックデザインとして洋服に落とし込んだアパレル商品を展開します。全19点の商品をECサイトにて販売開始します。また、店頭販売として、デザフェス (DESIGN FESTA) vol.58の11月12日 (日) に出展を行います。



### ■【ホラー×アパレル】UNREASONED Clothesとは

「UNREASONED Clothes」は、日々の想像からホラーな世界を創造するクリエイティブプロジェクト「UNREASONED」が展開するアパレルブランドです。

日常の中で漠然と感じる恐怖心や不安感、些細な出来事から湧き上がってくる怖い想像から生まれた物語をもとに、「人間の心理や感情の動き」や「未知への探究心や好奇心、不穏な空気」をグラフィックデザインとして表現し、ファッションと掛け合わせたアパレル商品を提供します。

### ■「イラストレーション」と「グラフィック・コラージュ」を使った2つのシリーズを展開

UNREASONED Clothesでは、イラストレーションを主軸にした「Bare Series」とグラフィック・コラージュを主軸にした「Delusion Series」の2つのシリーズを展開します。



UNREASONED Bare Series



UNREASONED Delusion Series

## 1. Bare Series

人間の生身のパーツを描いたイラストレーションを洋服に落とし込んだシリーズ。

心理状態や感情の起伏に応じて繊細に変化する人間の身体を題材にし、人間の心理や感情の動きを表現する。

## 2. Delusion Series

頭に浮かんでしまう恐怖や不穏な情景をグラフィック・コラージュで表現し、洋服に落とし込んだシリーズ。

未知のものへの探究心や好奇心、不穏な空気に包まれたような不安を引き起こすデザインを揃え、「UNREASONED」な世界観を体現する。

## ■ なぜやるのか？「コンテンツ消費が早い時代だからこそ、じっくりと堪能する時間を楽しんでほしい

↑

近年、クリエイティブ市場の課題として、コンテンツ消費の高速化が挙げられます。

背景として、時代変化と共に、映画や動画、本、音楽などのクリエイティブコンテンツは、生活の隙間時間を埋めるように消費されるようになりました。世の中に提供されるコンテンツには、ショート動画や倍速機能などの形態が増えています。

UNREASONED Clothes では、1つ1つのデザインの世界観を深く作り込み、コンテンツに対してじっくりと向き合うことで初めて完成される「楽しみ」を堪能できるよう、クリエイティブを設計しています。

## ■ 昨今市場を伸ばしているホラー映画に着目。「消費社会における感性の豊かさを取り戻したい」

ブランドのテーマとして、昨今市場を伸ばしているホラー映画（※1）に着目しました。

ホラー映画が普及している要因として、若者を中心とした余暇時間の使い方の変化により、有料動画配信サービスの利用者は年々増加しており（※2）、映像作品を視聴する母数が増えたことが考えられます。また、恐怖体験の効果の研究結果として、ストレスの解消となるという示唆があります（※3）。

これらのことから、ホラーに触れる機会が増えたこと、ストレス過多な現代においてホラーに触れることでストレス解消した経験が増えたことで、手軽に受けられる心理的刺激を求める人が増えているのではないかと仮説を考え、「UNREASONED Clothes」のコンセプトを設計しました。

ホラーを題材としたデザインや世界観を長く楽しんでもらえるよう、洋服だけでなく、音楽、文章とい

った他のコンテンツにも派生させ、日常的に身に触れ続けるものに私たちのクリエイティブを落とし込むことで、消費社会における生活や感性を豊かにすることを目指します。

- ※1 : the numbers 「Box Office History for Horror」より<https://www.the-numbers.com/market/genre/Horror>
- ※2 : ICT総研「2023年有料動画配信サービス利用動向に関する調査」より<https://ictr.co.jp/report/20230421.html/>
- ※3 : Kerr, M., Siegle, G. J., & Orsini, J. (2019) 「Voluntary arousing negative experiences (VANE) : Why we like to be scared.」より <https://psycnet.apa.org/record/2018-51113-001>

## ■ ブランドの特徴「1つ1つのデザインに、短編映画のような物語が確立されている」

1つ1つのデザインに、日常の中で出会う体験や、ほんの些細な出来事から想像してしまう「恐怖や不安」など、誰もが経験する「感情」をもとにした物語を、短編映画のように確立しているのが特徴です。

今後、各デザインに設定された物語や背景を記した文章コンテンツ「UNREASONED Books」や、デザインの世界観を耳で感じることができる楽曲コンテンツ「UNREASONED Records」の配信を予定しています。デザイン自体をより長く深く堪能してもらえようようなブランドを目指します。



UNREASONED Books



UNREASONED Records

### 1. UNREASONED Books

「UNREASONED Clothes」の各デザインの原作となった物語を揃えた文章コンテンツ。各デザインのストーリー、舞台設定、キャラクター設定など、デザインの元となった制作秘話を楽しめる。

※ 2023年 12月頃 配信予定

### 2. UNREASONED Records

「UNREASONED Clothes」の各デザインから着想を得て、音楽による表現を行う楽曲コンテンツ。恐怖や不安の感情から生み出されるホラーな世界を、音楽として楽しむ。

※ 2023年 11月下旬頃 配信予定

## ■ ECサイト、デザフェスvol.58での店頭販売を開始

ビックシルエットのTシャツやロングスリーブ、スウェットやパーカーなどを中心に、ホラーをシンプルなファッションアイテムに掛け合わせた全19点を、ECサイトにて販売開始します。

また、デザフェス（DESIGN FESTA） vol.58にて店頭販売も行います。



- ECサイト

「UNREASONED Clothes」 : <https://unreasoned.official.ec/>

- DESIGN FESTA（デザインフェスタ）vol.58 出展概要

日時：2023年11月12日（日） 11:00～19:00

会場：東京ビッグサイト 南館4F O-121,122ブース

※金額に関わらず「商品2点以上ご購入」の方に、先着でノベルティ「UNREASONED Clothes トートバック（23 Logos Collection）」をプレゼントします。

## ■ 今後の展望

UNREASONED では、今回展開したグラフィックデザインやアパレル商品、配信を予定している文章コンテンツ、音楽コンテンツだけでなく、映像その他の様々なクリエイティブ領域への展開を予定しております。

アパレル、イラストレーション・グラフィック、書籍、音楽という媒体の垣根を超えて、ホラーな世界観を表現・発信を行い、新しいカルチャーの創造を目指します。

## ■ UNREASONEDとは

UNREASONEDとは、漠然と感じる恐怖や不安、ある事象から連想してしまう怖い想像をもとに、ホラーな世界を創造するクリエイティブプロジェクト。

アパレル、メディアを中心に、イラストレーション・グラフィック・映像・音楽など、様々なクリエイティブ領域からホラーな世界を発信して、新しいカルチャーの創造を目指す。

Webサイト : <https://www.unreasoned.jp/>

# UNREASONED

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000131650.html>

UNREASONEDのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company\\_id/131650](https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/131650)

---

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

UNREASONED 代表：若山 慧登

電話：050-3160-2851

メールアドレス：info@unreasoned.jp

Webサイト：<https://www.unreasoned.jp/>